

5歳児（そら組）保育指導案

1 幼児の実態と教師の願い（省略）

2 週のねらいと内容（10月20日～10月24日）

- 自分の目標をもっていろいろな遊びに挑戦し、達成感や充実感を味わう。
- 友達と思いや考えを伝え合い、協力して遊びや活動を進める楽しさを味わう。
- 秋の自然に触れ、生活や遊びに取り入れ、自分らしく表現するなどして楽しむ。
 - ・様々な運動遊びに意欲的に取り組み、自分らしく表現活動を豊かにする。
 - ・相手の思いに関心をもって聞き、思ったことや考えを自分らしく表現し伝えようとする。
 - ・秋の自然物を遊びに取り入れ、描画や造形などで自分らしく表現することを楽しむ。

3 本日の指導計画

ねらい

- 友達と思いや考えを伝え合いながら、遊びを進める楽しさを味わう。
- 自分なりの目標をもって試したり、工夫したりする楽しさを味わいながら、様々な遊びに意欲的に取り組む。

時間	内容	援助と環境構成
9:00	○朝の集まりに参加する。 ・クラスで集まり、今日の予定を知り、見通しをもつ。	○今日一日の予定を伝え、見通しをもって活動できるようにする。
9:10	○戸外で自分のしたい遊びを見つけて取り組む。 ・友達とイメージを共有しながら、砂場で、山や川、ごちそうを作る。 ・園庭の草花を使ってイメージした色水を作ることを楽しむ。☆ ・赤土を使って団子やケーキなどを工夫して作って遊ぶ。☆ ・友達と誘い合って、ボール遊びや鬼ごっこをする。☆ ・自分の目標をもって、雲梯や鉄棒など固定遊具に挑戦する。☆ ・虫探しや飼っている生き物の世話をする楽しさを味わう。☆ ・音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。☆ ・秋の自然物や空き箱などを使って遊びに使うものを作る。☆☂ ・友達と考えを出し合いながら、ごっこ遊びをする。☆☂ ・リズム室でサーキットを作り、体を動かして遊ぶ。☂ ・雨の日の散歩を楽しむ。☂	○友達同士で誘い合って遊ぶ様子を見守ったり、一緒に遊びの準備をしたりする。 ○砂や水の感触を味わい、友達と相談しながらイメージを共有し、作りあげていく姿を認め、教師も一緒に遊び、幼児が感じたことに共感していく。 ○自分で作りたい色を考えて花を選び、自分なりに工夫したり、試したりしている姿を認めていく。 ○友達と考えを伝え合って、遊びを進めることができるよう関わっていく。 ○必要に応じて、教師も一緒に参加し、楽しみながらルールや遊び方に気付くようにする。 ○自分の力を試したり、挑戦したりする姿を応援したり、励ましたりする。 ○教師も一緒に生き物に関わり、生命の大切さに気付けるようにする。 ○リズムに合わせて自由に体を動かす楽しさを感じられる雰囲気をつくっていく。 ○幼児がイメージしたものが作れるように、材料を用意しておく。 ○思いや考えが友達に伝わるよう、援助していく。 ○挑戦しようとする姿を応援しながら、体を動かして遊ぶことを楽しめるようにする。 ○雨によって変化した園庭を感じられるような言葉をかけていく。

10:00	<p>○片付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の使ったものを片付けたり、友達の片付けを手伝ったりする。 	<p>○自分から片付けをする姿を認め、きれいになる気持ちよさが感じられるような言葉をかけていく。</p>
評価	<p>(幼児の育ちを捉える視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いや考えを自分らしい表現で伝え合いながら、遊びを進めることを楽しめていたか。 ・自分の目標をもって試したり、工夫したりする楽しさを味わいながら、様々な遊びに意欲的に取り組むことができていたか。 <p>(保育を振り返る視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを伝えたり、友達の考えを受け入れようとしたりする姿を認め、遊びを進める楽しさを感じられるような関わりができていたか。 ・自分の目標をもって試したり、工夫したりする楽しさを味わいながら、様々な遊びに意欲的に取り組めるような声かけや援助ができていたか。 	